

各位

遠鉄ホーム初の体験型展示場 「住まいの体験館」5月30日オープン

遠州鉄道株式会社（本社：静岡県浜松市中央区旭町、代表取締役：丸山晃司）は、当社注文住宅の性能や暮らしやすさを実際に“体感”できる施設「遠鉄ホーム 住まいの体験館」を、5月30日（土）にオープンいたします。

近年、お客様が住宅に求める性能は高度化しています。高い耐震性能はもちろん、地球温暖化による気温上昇や電気料金の高騰を背景に、高い断熱性能や省エネルギー性能への関心が高まっています。また、自然災害の増加に伴い、停電時にも安心して生活を継続できるよう、太陽光発電や蓄電池などを備えたレジリエンス機能への需要も高まっています。一方で、インターネットやカタログ、間取りやデザイン提案を中心とした従来型のモデルハウスだけでは、こうした性能を十分に体感・理解しづらいという課題がありました。

本施設では、断熱等級の違いによる室温の差を体感できる比較展示をはじめ、工法ごとの建物の揺れの違いを再現した起震模型、住宅設備や家電をスマートフォン・タブレットで遠隔操作できるIoT体験など、さまざまな体験型コンテンツを用意しています。また、遠鉄ホームの施工実績や当社オーナー様の声、リフォーム商材の展示なども用意し、新築からリフォームまで幅広いニーズに対応しています。

さらに、防災井戸や衛星通信「スターリンク」、太陽光発電・蓄電池、かまどベンチを備え、災害時には地域の拠点機能としても活用できる施設となっています。

今後は、本施設を通じてお客様に当社住宅の品質や安心感をより深くご理解いただき、地域に根差した住まいづくりを推進してまいります。

以上



【本件に関するお問い合わせ先】

遠州鉄道株式会社 住宅事業部 住宅企画課